



機体の記憶

その機体、覚えています。

一度読み込んだ機体は登録記号ごとに端末が覚えます。圏外でも、法人と個人を行き来しても、借りた機体でも、通報の機体選びで立ち止まりません。



1

圏外でも、機体は出る

一度読み込んだ機体は端末に残ります。
DIPS連携が切れていても、電波が届かなくても、そのまま選べます。

端末に保存

オフラインでも

2

法人と個人、まとめて1つに

アカウントを使い分けていても、機体は登録記号でひとつに。いま連携していない側の機体も並び、どちらのものかが分かります。

複数アカウント

登録記号で統合

3

借りた機体でも、通報できる

DIPSの一覧に無い機体は、登録記号・製造者名・型式・重量を入れて追加。自分の所有でない機体でも通報できます。

手入力で追加

次回は選ぶだけ

ほかにも ● 製造者名・型式・重量も記憶 ● 機体認証書番号も機体ごとに ● 抹消済みは候補に出さない

まずは無料で。 Proでも月額100円。

無料の範囲は機体2台・通報20回まで。PDF出力は無料でも使えます。
Proにすると機体の登録台数・飛行日誌・通報回数がすべて無制限に。



App Storeへ

ご利用にあたって／本アプリは国土交通省が提供する公式アプリではありません。DIPSとの連携機能のご利用には、国土交通省 DIPS2.0 のアカウントが必要です。飛行日誌の機能はアカウントなしでもご利用いただけます。通報操作を行うとDIPSの本番環境に飛行計画が実際に登録されます。画面はすべてサンプルデータによる表示例です。